



社会福祉法人

アス・ライフ



伝書鳩

2023 新春号

TEL 083-902-6630

FAX 083-902-6664

E-mail : swc-us@wit.ocn.ne.jp



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は当法人の活動に沢山のご高配を頂き誠にありがとうございました。
心からお礼を申し上げます。

昨年もコロナ禍で厳しい1年間になりましたが、日常活動を取り戻していく努力をした1年にもなりました。様々なイベントや大会が開催され、10月には4年ぶりに全国障害者スポーツ大会が栃木県で開催されました。アス・ライフ（生活介護事業所）からは利用者1名が県代表選手としてポッチャ競技に出場し、銅メダルを獲得された事は大変うれしい出来事でした。

おおいちフォア・アスでは、増設工事が無事終了し色々な行事を施設内で開催する事ができ、少しは狭さを解消できたと思っております。工事期間中には大変ご迷惑をお掛け致しました。

また、私事で恐縮ですが12月5日に厚生労働大臣表彰を受賞することが出来ました。これもこれまで支えて下さいました皆様方のご支援のお陰だと感謝申し上げます。

今後は微力ながら地域に少しでも恩返し出来るように頑張っていきたいと思っております。

国外に目を向けるとロシア・ウクライナ戦争が勃発し日常生活が奪われる悲惨な出来事が起こりました。平和な日本に住んでいる私たちの価値観が一変する出来事でした。一刻も早く戦争が終結し平和な世界になることを祈ります。

さて、今年卯年（うさぎ・兎）です。うさぎは長い耳で目が丸く、ふわふわの毛が特徴です。おとなしく穏やかな性格から「家内安全」や「子孫繁栄」、前向きに飛び跳ねる姿から「飛躍」や「向上」を表します。長い耳から「福を集める」とも言われています。古来より月の使いとも言われ、「ツキを呼ぶ」縁起の良い動物と信じられています。

卯年にあやかって運を呼び込めるように前向きに跳ねて日々を過ごしていきたいと思っております。利用者様の「豊かな人生に繋がる支援」・「当たり前が当たり前になる」一年になるように、職員一同頑張っていきたいと考えます。

本年もどうぞ宜しくご支援ご指導の程、お願い申し上げます。



理事長 藤田 英二

○生活介護・生活訓練事業所 アス・ライフ 管理者 佐々野 久男

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍で3年目が過ぎました。駅前アス・ライフも大変厳しい1年でした、感染拡大で臨時休業も経験し、利用者様には大変ご心配や、ご不便等をおかけしました。あらためてお詫び申し上げます。

このような状況下にあっても、ご利用の皆様が一生懸命にボッチャ競技や創作活動、ストレッチ体操や、郊外でのウォーキング、午前、午後の2部制のカラオケ教室等、創意工夫をしながらのデイ活動でした。夏祭りや恒例になったアスポッチャ大会など大変盛り上がりしました。

令和5年もコロナに負けることなく、立ち向かっていきましょう。そのためには引き続き感染対策に万全を期しながら、利用者様が安心して、楽しく過ごせる環境づくりに職員全員で、一丸となって取り組んでまいり所存です。今年も宜しく申し上げます。



K社ネイル製品の袋詰め作業



ハロウィンの仮装コンテスト



県立博物館の大動物展見学



外出レク（長門峡にて）



折り込み作業



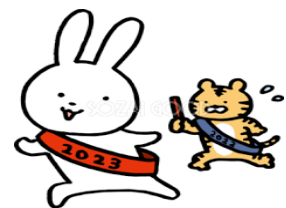
卓球教室のひとつコマ



タオル体操(身障センター)



リサイクル作業



特別寄稿『うれしいニュースです』

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が10/29～10/31の3日間栃木県で開催されました。利用者の山本均さんがボッチャ競技に出場され見事、銅メダルを獲得されました。おめでとうございます！日頃の練習の成果が発揮された大会でした。



○就労支援事業所 アス・ワーク 管理者 梅田 和平

昨年は、管理者・サービス管理責任者が交代するなど変化が大きかった1年でしたが、利用者さんは安定した状態で作業に従事され、一般家庭や官公需からの屋外作業、3企業（大熊工業・ケイズプランニング・杉山製機）からの請負（室内）作業、2企業（サンデー西京・ほっぷ）からのポスティング作業に日々汗を流され頑張っています。

また就労移行部門から12月に1名の就職者を出すこともできました。

今年も支援者一同協同し、利用者さんが安心して安定した作業ができる環境づくりに尽くしていきたいと思えます。



ツイスト線のテープ巻き作業と機械操作（大熊工業）



レクリエーション（BBQ）



消火訓練



ポスティング作業



梱包作業（ケイズプランニン

○放課後等デイサービス なかぞのフォア・アス 管理者 岩村 智子

新年、明けましておめでとうございます。

なかぞのフォア・アスは開所から、15回目のお正月を迎えることができました。

昨年の夏休みは、3年ぶりに障害者プールへ出かけ、子どもたちの生き生きとした様子を見ることができました。また、ハロウィンでは、昨年の仮装をよりパワーアップして、楽しむことができました。

毎日の利用人数も増えコロナ禍ですが、ダンスタイムやお菓子作り、公園へお出かけしたりと元気に過ごしています。

本年度もいろいろな体験を重ねることで、より成長した子どもたちの笑顔が見られるように、職員一同取り組んでいきます。本年もよろしくお願いいたします。

～日々の様子～



どんぐり



みんな
タブレット
に夢中



Happy
Halloween

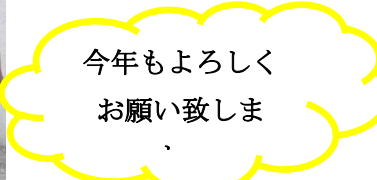
Yogibo 気持ち
いな～(#^^#)



～夏休み～



今年もよろしく
お願い致しま



○放課後等デイサービス おおいちフォア・アス(1F) 管理者 宮崎 美和

あけましておめでとうございます。

おおいちフォア・アスは7年目のお正月を迎えました。今年度は改装工事のため、ご迷惑、ご不便をおかけしましたが、無事に工事もあり、新しく活動できる



スペースが増えました。身体を動かして遊んだり、宿題をしたり、自分のペースでゆっくり過ごしたり、みらいと合同で縁日をしたり、いろいろな場面で活用しています。今年もいろいろな活動を通して、沢山の経験ができるように職員一同力を合わせていきたいと思っております。
 本年もよろしくお願いいたします。



○放課後等デイサービス みらいフォア・アス(2F) 兼務 宮崎 美和

おおいちフォア・アス2F(みらいフォア・アス)も今年で6回目の正月を迎え、ここまでやってこられたことを大変うれしく思っています。昨年の夏休みには「昆虫王国」や「宇部かま」へのおでかけ、「新山口駅」での新幹線の見学、久しぶりの「身障センタープール」など、新型コロナへの対策を続けながら元気に楽しく活動されています。また、去年はこれまで取り組んでいたチラシの折り込み作業に加えてポスティング作業にも取り組み始め、高等部の子どもたちと一緒にチラシ配りをしています。

冬の寒さやコロナの波などまだまだ厳しいこの頃ではありますが、来年度に向けて子どもたちと一緒に一歩ずつ、着実に歩んでいければと思っています。



○通所介護事業所 大市デイサービスセンター 管理者 武安 あゆみ

新年あけましておめでとうございます。

昨年度もコロナの影響があり、自粛の一年が続きました。厳しい中でも、大市デイサービスセンターでは制限していた行事を再開し、楽しんで活動に参加して頂きました。皆様からの「楽しかった!」「また行きたい!」「美味しかった!」「またやって!」そんな言葉を原動力に職員一同頑張っております。


本年もよろしくお願いいたします。



○訪問介護事業所 アス・ヘルパーステーション 管理者 中西 愛子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は長く続くコロナ禍での訪問介護・障害福祉サービスでは、ご利用者様と関わる時間を以前より持てなく、作れなかったことをご迷惑をお掛けいたしました。ご利用者様、ご家族様、またケアマネージャーのご理解とご協力をいただきありがとうございました。こうして、無事に新春を迎えることができましたことを心よりお礼申し上げます。

さて、本年は「卯（う）」年です。これまでの努力が実を結び飛躍するような年になると言われています。うさぎのように跳ね上がる1年になることを願います。コロナ禍に負けず、今年もご利用者様とのつながりを大切にヘルパー一同頑張ります。本年もよろしくお願いいたします。

